

福祉医療制度の存続・拡充について

(2014年愛知自治体キャラバンまとめ)

市町村名	福祉医療制度(子ども・障がい者・母子家庭等・高齢者医療)を縮小せず、 存続・拡充してください。
0	<p>愛知県</p> <p>福祉医療制度を今後とも持続可能なものとしていくためには、不断の見直しが必要であることから、平成24年度から平成25年度にかけて、市町村や医師会等関係団体の方々からご意見を伺う場を設け、様々な議論を行いました。</p> <p>この結果を踏まえ、平成25年6月3日の知事記者会見において、福祉医療制度についての現段階での基本的考えを公表したところです。</p> <p>その中で、当面、一部負担金の導入はしないこととし、制度が持続可能なものとなるよう引き続きさまざまな観点からの議論は継続すること、所得制限の導入については、社会保障・税番号制度の導入の動向も踏まえながらこの点に関する研究は引き続き深めていくこと、を明らかにしております。</p> <p>福祉医療制度を今後とも持続可能なものとしていくために、引き続き必要な議論、研究を進めてまいりたいと考えております。</p>
1	<p>名古屋市</p> <p>【子ども青少年局】子ども医療費助成につきましては、子育て家庭の経済的負担の軽減及び子どもの健康を守るため、順次対象年齢を拡大しており、現在、入院・通院ともに、中学3年生まで対象としておりますが、そのうち、乳幼児及び小中学生の入院分につきましては、愛知県から補助金の交付を受けて事業を実施しております。</p> <p>また、ひとり親家庭等医療費助成等につきましては、ひとり親家庭等の経済的負担の軽減及びひとり親家庭等の健康を守るため、18歳以下の児童を扶養しているひとり親家庭等を対象としており、こちらにつきましても愛知県から補助金の交付を受けて事業を実施しております。</p> <p>本市といたしましては、福祉医療制度の存続・拡充につきまして、愛知県に対して必要な意見を述べながら、慎重に検討していきたいと考えているところです。</p> <p>【健康福祉局】障害者医療費助成や福祉給付金などの医療費助成制度は、国の医療保険制度を活用した上で、県及び市が地方単独事業として厳しい財政状況の中、独自に財源を投入して実施しているものです。</p> <p>国の医療制度改革、県の福祉医療制度見直しの検討が進められておりますので、今後の動向を注視していきたいと考えております。</p>
2	<p>豊橋市</p> <p>補助金を含め県の動向も見据える中で、福祉施策として充実し、持続可能な制度とするよう努めていきたいと考えています。</p>
3	<p>岡崎市</p> <p>福祉医療制度は、現時点で改正する予定はありません。</p>
4	<p>一宮市</p> <p>福祉医療制度につきましては現在の制度を維持してまいります。</p>
5	<p>瀬戸市</p> <p>現行の医療費助成制度においても、医療費の増加が見込まれておりますので、慎重に検討する必要があると考えます。</p>
6	<p>半田市</p> <p>持続可能な制度運営に努めるため、存続・拡充につきましては社会情勢の変化、施策の優先性、財源確保の面などから総合的に判断してまいります。</p>
7	<p>春日井市</p> <p>今後の県や各市町村の動向を注視していきます。</p>
8	<p>豊川市</p> <p>本市では、福祉医療制度を縮小しないためにも、県市長会などを通じて、県へ福祉医療制度の存続・拡充を要望し続けています。</p>
9	<p>津島市</p> <p>県の助成基準に準じて対応してまいります。</p>
10	<p>碧南市</p> <p>現行制度の存続に努めます。</p>
11	<p>刈谷市</p> <p>愛知県内各市町村の福祉医療制度は、他府県に比較して充実しています。これは、愛知県からの手厚い補助制度に支えられてきたものです。</p> <p>今後も県や近隣市の動向を踏まえながら慎重に対応してまいりたいと考えます。</p>
12	<p>豊田市</p> <p>※文書回答なし</p>
13	<p>安城市</p> <p>現時点では、改正の予定はありません。</p>
14	<p>西尾市</p> <p>現在のところ存続に努め、拡大は考えておりません。</p>
15	<p>蒲郡市</p> <p>子ども医療費助成、精神障害者医療費助成、後期高齢者医療費助成については、県の補助部分を拡大して実施しています。</p>

市町村名		福祉医療制度(子ども・障がい者・母子家庭等・高齢者医療)を縮小せず、 存続・拡充してください。
16	犬山市	現在、県においては、所得制限の導入を含めた福祉医療制度の見直しが検討されています。本市としては、その動向に注視すると共に現制度が縮小されないことがないように要望していきます。
17	常滑市	福祉医療制度は愛知県の補助折半事業として実施しますが、常滑市単独福祉医療制度は愛知県の補助折半事業として実施しますが、常滑市単独して、子ども医療等拡大を行います。
18	江南市	県制度の動向を注視し、市民の方や市の負担とならないよう持続可能な制度を検討していきます。
19	小牧市	現時点で縮小の予定はありません。
20	稲沢市	福祉医療制度につきましては、県の26年度からの見直しが見送られたため、当面は現行制度を維持、存続させてまいります。
21	新城市	現在、縮小は考えておりません。
22	東海市	東海市は、県の助成制度以外、子ども医療の中学生通院など市独自の内容で医療費助成を実施しています。現時点では、助成内容の縮小は考えておりません。
23	大府市	子ども・障がい者・高齢者医療につきましては、県補助対象より拡充しており、今のところこれ以上の拡大予定はありません。
24	知多市	県へ要望しております。
25	知立市	縮小せず、存続予定ですが、拡充する予定はありません。
26	尾張旭市	本市の医療費助成制度は、全国的に見ても高い水準にある愛知県内にあっても、県内平均以上の内容を維持しています。今のところ、できる限り現状の制度を維持していきたいと考えております。
27	高浜市	現行において、子ども医療、高齢者医療について、県補助対象以上の拡大を、市単独事業として実施しています。限られた財源の中で、現行福祉制度を持続的に実施することが重要であると考えており、さらに拡大する考えはありません。
28	岩倉市	県の補助制度を基本とし、市全体の施策の公平性、優先度等を考慮し、さらには他市町村の状況も踏まえて実施していきたいと考えています。
29	豊明市	福祉医療制度について縮小・拡大は考えておりません。
30	日進市	現在、実施している福祉医療制度の継続を予定しております。
31	田原市	福祉医療制度は、県の補助金を受け助成を行なっています。すでに市単独で拡大助成を行なっておりますが、平成26年度から精神障害者への助成を拡大しました。
32	愛西市	いろいろな状況を見ながら判断していきたいと考えております。
33	清須市	福祉医療については、子育て支援等の福祉施策として重要なものと考えております。
34	北名古屋	県の福祉医療制度より拡大し実施しています。
35	弥富市	現行制度を維持したいと考えています。
36	みよし市	※文書回答なし
37	あま市	県において、さまざまな観点から議論を継続していきたいとのことで、市としても注視している状況です。
38	長久手市	本市では、子ども医療、精神障害者医療については県制度から市単独で拡充を行っており、現在のところ、この制度を継続して行っていく予定です。なお福祉課所管の更生医療と育成医療については、関係法令等に基づき事業を実施しています。
39	東郷町	愛知県の補助制度に上乗せして、福祉医療制度を実施しています。また、必要とする補助については県に要望したいと考えています。
40	豊山町	平成24年度に若干の見直しを行いました。それでも県下トップ水準を維持していると考えます。
41	大口町	福祉医療制度においては、子ども、高齢者、精神障がい者の医療について、県の補助範囲より拡充をしており、当面は、現行制度を維持していく予定です。
42	扶桑町	現行の制度を維持していきたいと考えております。
43	大治町	子ども医療については、平成24年4月に拡大を行ったが、その他については、現行の制度で行っていく考えです。

市町村名		福祉医療制度(子ども・障がい者・母子家庭等・高齢者医療)を縮小せず、 存続・拡充してください。
44	蟹江町	平成24年7月から中学校卒業年度末までの子ども、入院外、現物給付、所得制限なし。
45	飛島村	福祉医療を縮小せず、今後も存続していく予定です。
46	阿久比町	現行制度の存続に努めます。
47	東浦町	東浦町の行っている福祉医療制度は、財政面で愛知県の補助金が大きなウエートを占めています。子ども医療のように町独自の上乗せ補助を行っているものもありますが、制度の維持を考えた場合、愛知県の施策の中での制度を考えざるを得ません。 今回は、福祉医療制度の愛知県の見直しは実施されなかったことから、東浦町でも福祉医療制度の縮小は行いませんでした。引き続きマイナンバー制度の実施にあわせた所得制限の導入について、検討を続けてまいります。
48	南知多町	現在の制度を存続させていきます。
49	美浜町	現在の制度の存続を予定しています。
50	武豊町	現行制度で実施していきます。
51	幸田町	本町の福祉医療制度につきましては、子ども・精神障害者・後期高齢者福祉医療において、県制度を上回る助成を実施しています。現在のところ、制度存続に努め、拡大は考えていません。今後も県制度や近隣市の動向を踏まえながら慎重に検討していきます。
52	設楽町	財政的に厳しく拡充は難しい状況ですが、継続はしていきます。
53	東栄町	現状での存続を考えている。
54	豊根村	縮小の意向はありません。